

## マウス造血幹細胞培養用無血清培養液 「HemEx<sup>®</sup>-Type9A $\emptyset$ 」販売開始のお知らせ

ニプロ株式会社(本社:大阪府摂津市、代表取締役社長:佐野 嘉彦)は、マウス造血幹細胞培養用無血清培養液「HemEx<sup>®</sup>-Type9A $\emptyset$ 」(以下、「本製品」)を2024年1月に販売開始することを、お知らせいたします。なお、本製品は、東京大学医科学研究所 システム疾患モデル研究センター 細胞制御研究分野 山崎 聡 教授(現在)を中心とした研究チームによって開発されたものであり、当社連結子会社の株式会社細胞科学研究所(本社:仙台市青葉区、代表取締役社長:伊藤 丈洋)で製造し、当社が販売いたします。

本製品は2019年に発売を開始したマウス造血幹細胞<sup>※1</sup>培養用無血清培養液「HemEx<sup>®</sup>-Type9A」(<https://www.nipro.co.jp/assets/document/newsrelease/190627.pdf>)の改良品です。従来品で使用していたPVA<sup>※2</sup>の代わりに医薬品添加剤用に開発された高分子化合物を用いたことで、1個の造血幹細胞から細胞を増殖させることが容易になり、増殖した幹細胞を個体に移植することも可能となりました。また、本製品とゲノム編集技術を組み合わせることにより、目的とする遺伝子編集が行われた均一な細胞集団で移植を行うことも可能になります。

このたびの上市により、造血幹細胞分野の基礎研究に大いに貢献するとともに、再生・細胞医療・遺伝子治療分野への応用にもつながるものと期待しています。

＜本製品は研究用であり、臨床用ではありません。また、別途、サイトカイン<sup>※3</sup>の添加が必要です。＞

※1 造血幹細胞・・・生体内の全ての血球細胞の元となる細胞。

※2 PVA・・・ポリビニルアルコール。合成高分子の一種。

※3 サイトカイン・・・細胞から分泌されるタンパク質であり、生理活性物質の総称。



ニプロは、今後とも再生医療や最先端医療への取り組みを積極的に推進し、患者さんのQOL(Quality of Life)向上はもちろんのこと、より安全で、環境に配慮した製品の開発、提供に努めてまいります。

お問い合わせ先

報道関係の皆さま: 広報担当

その他の皆さま : 再生医療事業部 営業開発部

TEL 06-6310-6910

TEL 06-6310-6627